

04 財政部長



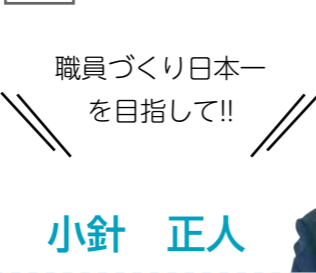
2つの“FM”
に全力

横張 貴士

財務マネジメント (Financial Management) : 「人づくり日本一」のまち 実現に向け、財政運営のかじ取りをしながら、適時適切に予算編成を行ってまいります!

公共施設等マネジメント (Facility Management) : 市内の公共施設が、これからの暮らしに合ったちょうどいい水準になるよう、市民の皆さんの声をお聞きしながら、庁内連携して取り組んでまいります!

03 総務部長



職員づくり日本一
を目指して!!

小針 正人

政策の着実な実現に向けては、人材育成が重要であることから、人材育成基本方針や研修体系の見直しにより、職員のキャリア形成を支援していきます。また、事務・事業の効率化に向けては、RPA(*)の導入や行政DXを推進することで、超過勤務の縮減、休暇制度の利用を促進するなど職員の働き方改革も進めながら、「ワーク・ライフ・バランス」の実現に力を入れていきます。

*RPA 人が行う定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットが代替して自動化

06 生活環境部長



人と自然が共生するまち
脱炭素社会実現へ!

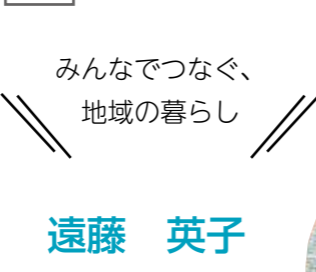
渡邊 一弘

地球温暖化は、平均気温の上昇や豪雨などをもたらしています。温暖化対策は、本市にとっても解決しなければならない課題です。

市では、市民、事業者など市全体で取り組むための「市脱炭素社会実現プラン」の策定を進め、2050年カーボンニュートラルの実現を目指していきます。

また、ごみの減量化を進めるとともに、下水道などの生活排水処理についても、安定的かつ持続可能な運営に努めていきます。

05 市民協働部長



みんなでつなぐ、
地域の暮らし

遠藤 英子

地域の課題や市民ニーズを把握し、地域や市民の皆さんの暮らしを支える取り組みを進めていきます。

①自治会などの運営支援や中山間地域「小さな拠点」づくりのサポート、②交通安全や防犯対策、市営墓園などの安定した運営、③男女共同・多文化共生センターの機能充実、④消費者教育の推進、⑤市民課窓口のデジタル化と寄り添う窓口、⑥持続可能な医療保険制度の運営

08 感染症対策監



まず知って
防ごう感染症
守ろう健康

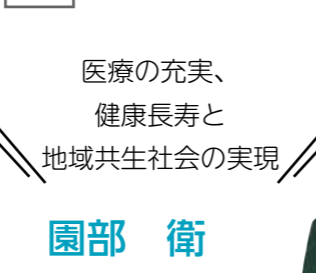
柴田 光嗣

新型コロナウイルス感染症の5類への移行後も、医療機関と連携しながら必要な医療提供体制の確保に努めます。また、新型コロナウイルスワクチン接種は、計画的に接種券を発送し、予約受付や接種体制の充実を図るなど、スムーズな接種に努めます。

さらに、HPVワクチン(*)をはじめとする各種予防接種を推進します。加えて、健康危機に対する平時からの備えを確実に推進するための「感染症の予防のための施策の実施に関する計画」を策定します。

*HPVワクチン 子宮頸がん予防ワクチン

07 保健福祉部長



医療の充実、
健康長寿と
地域共生社会の実現

園部 衛

医師の確保と将来人材の育成に向けた寄附講座の開設、市医師会等と連携した小中学生、高校生、医大生、研修医などに対する授業やガイダンス、セミナーなどの開催に引き続き取り組んでいきます。

また、低迷する市民の健康指標の改善に向けた官民連携での健康づくりに取り組めます。

さらには、逃げ遅れゼロ、災害死ゼロを目指す避難行動要支援者への支援、地域共生社会の実現を目指す包括的な相談支援体制の構築などに取り組めます。

02 危機管理部長



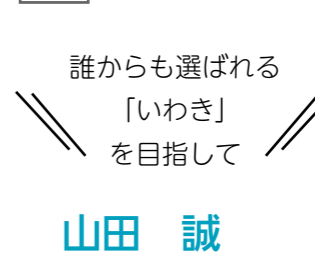
「逃げ遅れゼロ」
「災害死ゼロ」
を目指して

大嶺 常貴

市民一人ひとりが、「自らの命は自らが守る」意識を持てるよう、出前講座などによる防災啓発や、実践的な防災訓練の充実・強化を図ります。また、新たな「共助」の担い手を育成し、地域の垣根を超えた支援体制を構築するため、市民を対象とした防災士養成講座の開催、登録防災士に対するさまざまな研修を実施します。

さらに、防災士を中心とした自主防災組織の活性化や、組織間の連携体制の構築を進めていきます。

01 総合政策部長



誰からも選ばれる
「いわき」
を目指して

山田 誠

「いわきアカデミアの充実」「移住・定住の推進」「シティセールスの推進」「福島国際研究教育機構(F-REI、エフレイ)との連携」など、「人づくり日本一」のまちづくり、若者が魅力を感じ、定着するまちづくりに取り組みます。また、「スマートシティの実現に向けた施策の推進」「常磐地区における市街地再生整備に係る拠点施設の推進」など、魅力・活力ある地域づくりに取り組みます。

さらに、「いわき版骨太の方針の推進」など、市政の着実な進展に取り組めます。

私は、こんな市民の声を目指したい!

「いわき市は、子育てしやすくなった、学校教育環境も見える充実してきた、医師も増え、医療環境が良くなった、新たな産業のチャレンジ、若者の雇用も増えた、スポーツ・文化も豊かになり観光客が増えた、公共交通手段も充実した…」

一方、「そんなことありえねえべ」など、お怒りの声も聞こえてきそうです。私は時間をかければ、できると確信しています。なぜなら、いわきの課題は明確。しかし、解決への青写真が見えにくかったのです。

その青写真を『いわき版「骨太の方針」』として分野ごとに示しました。

まずは、『いわき版「骨太の方針」』をお読みください。お時間は頂きますが、市役所職員一丸となり、頑張ります。その実現の布陣、各部長の顔です!

いわき市長 内田 広之

いわき版「骨太の方針」



こちらの2次元コードまたは「いわき版骨太の方針」で検索
※インターネットが利用できない方で内容の概略をお知りになりたい方は政策企画課(☎22-1216)まで

人づくり日本一

に向けた布陣を紹介

16 議会事務局長



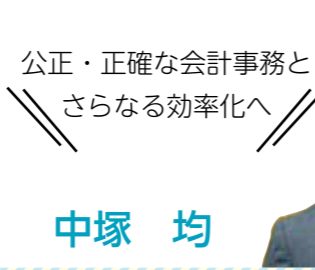
円滑な議会運営を
全力でサポート

久保木 哲哉

地方議会は、二元代表制の一翼を担うとされており、その果たすべき役割や責務は、これまでも増して重要になっています。

議会事務局としては、円滑な議会運営に努めながら、市民とともに未来をひらくいわき市議会基本条例に基づく本市議会の取り組みを全力でサポートし、市民の皆さんの負託に応え、信頼される議会の実現を下支えしていきます。

15 会計管理者



公正・正確な会計事務と
さらなる効率化へ

中塚 均

会計管理者として、「公正で正確な出納業務」と「安全性の確保を最優先した公金の管理業務」にしっかりと取り組みます。また、会計事務は、庁内共通の事務ですので、業務の効率化も重要と考えています。

このことから、電子請求システムの導入や市ホームページでの口座振替通知など、会計事務のデジタル化やペーパーレス化の検討を進めます。

そして、職員の業務効率化や事業者などの利便性向上につなげていきます。

10 農林水産部長



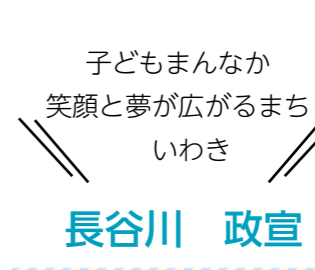
部局横断的な
取り組みの推進

渡邊 伸一郎

本市の農林水産業を自立と持続が可能な「稼げる産業」とするため、本年度は、特に、「部局横断」をキーワードにして取り組みます。

「生産」という一次産業のみならず、「加工、流通、販売、消費」といった二次・三次産業との連携強化、風評払拭はもとより観光と連携した本市農林水産物の魅力発信、カーボンニュートルの主要な役割を担う森林のCO₂吸収源対策などに取り組みます。

09 こどもみらい部長



子どもまんなか
笑顔と夢が広がるまち
いわき

長谷川 政宣

妊娠期から継続した相談支援の充実を図りつつ、出産・子育て応援金の支給など、併せて経済的支援も行います。また、放課後児童クラブの拡充により、待機児童の解消を図るとともに利用ニーズの高いクラブの受入枠を確保するほか、クラブの利用料助成の対象に児童扶養手当受給世帯を追加します。こうした取り組みにより、引き続き妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援し、さらなる子育て環境の充実に努めます。

18 消防長



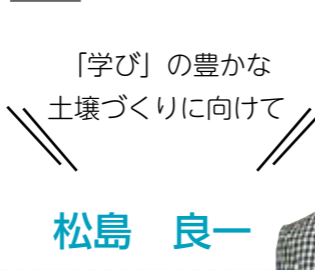
BREAK THROUGH
絶え間なき挑戦

谷野 真

近年、火災は、複雑・多様化する傾向にあり、消防に寄せる市民の皆さんの期待は益々大きくなっています。このことから、火災による被害を軽減するため、「積極的な火災予防対策」を展開するとともに、多様化する救急需要に対応するため「救急体制の充実強化」に力を入れて取り組みます。

今後とも、消防団の皆さんと連携を図りながら、「災害死ゼロ」「逃げ遅れゼロ」に向け、職員一丸となって全力を尽くしてまいります。

17 教育部長



「学び」の豊かな
土壌づくりに向けて

松島 良一

子どもたちは、今後、膨大な情報にあふれ、変化のスピードが猛烈に速い社会を生きていかなければなりません。そのためには、知識や情報の獲得だけでなく、変化に対応できる「考える」教育が必要です。エビデンスに基づいた児童生徒一人ひとりの個別最適な学びで、学力向上を進めます。

併せて、人づくり日本一の素地は、「だれもが」「いつまでも」学び続けることです。人生100年時代を見据え、生涯学習の充実を進めていきます。

12 観光文化スポーツ部長



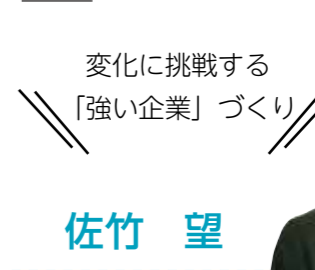
浜通りを
メインストリートに!!

千葉 伸一郎

文化やスポーツを通じて市民が元気になる、また、文化やスポーツのイベントへ市外から観光誘客し、いわきのファンに、そして、リピーターになってもらうことを目標としています。

また、浜通り市町村の一員として、ナショナルサイクルルートの指定や沿岸部を歩く「トレイル」の造成のほか、エフレイやいわきFCホームタウンと連携したまちづくりなど、魅力ある浜通りになるよう取り組みます。

11 産業振興部長



変化に挑戦する
「強い企業」づくり

佐竹 望

「魅力的な働く場」を創り、将来の活力となる若者や女性を「とどめる・呼び戻す・呼び込む」ことなどで、人口減少への対応を進めます。

また、「稼ぐ力を高め賃金を上昇させる」「創業や新たな事業展開などにより能力を発揮できる職場や職種の選択肢を増やす」「ライフスタイルに合った多様な働き方を実現する」「脱炭素やデジタル化への対応をチャンスと捉える」。こうした企業の挑戦をしっかりと支援していきます。

20 医療センター事務局長



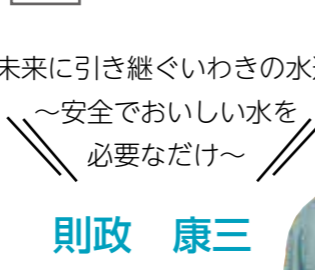
じしんみょうしゅ
慈心妙手
～地域から信頼され
進歩し続ける
病院を目指して～

飯塚 修一

医療センターでは、県内で県立医科大と当センターでのみ実施可能な心臓弁の最新鋭治療「マイトラクリップ」手術や、救命率の向上を図るため「ドクターカー」を導入するなど、新たな取り組みを開始しました。さらに、本年秋には、患者さんの体への負担が少ない「手術支援ロボット」の運用を開始します。

今後も、市民の皆さんの健康と生命を守る「最後の砦」として、安全で安心な医療を提供するため、さらなる進化を目指して頑張ってまいります!!

19 水道局長



未来に引き継ぐいわきの水道
～安全でおいしい水を
必要なだけ～

則政 康三

安全で安心な水道水を、当たり前前に皆さんにお届けするのが私たちの使命です。

漏水による事故や断水を防止するため、老朽化した水道管を取り換える「老朽管更新事業」や、災害による影響（断水）を最小化するため、浄水場水系間のバックアップ機能の強化を図る「基幹浄水場連絡管整備事業」、過去の災害を教訓とした「津波・浸水対策、停電対策、土砂災害対策などの各種災害対策事業」を着実に実施していきます。

14 都市建設部長

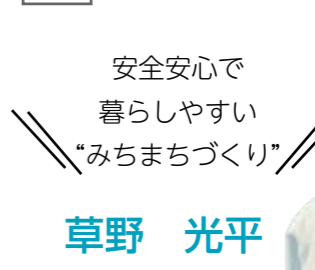


市民の
Well-Beingを
目指そう!

永井 吉明

①ネットワーク型コンパクトシティIWAKIの実現 [市街地再生整備（常磐、四倉など）、スマートタウン、いわき駅周辺都市機能集積（(仮称)磐城平城・城跡公園、並木再開発など）、都市計画道路再編、地域公共交通構築、ウォークアブルなまちづくりなど] ②快適な都市空間の提供 [景観形成、公民連携公園、空き家・空き地対策、土地区画整理事業など] ③安全安心の都市づくり [災害時の住宅対応、住宅セーフティネット、盛土規制法事務など]

13 土木部長



安全安心で
暮らしやすい
“みちまちづくり”

草野 光平

流域治水に関して、近年の気候変動や社会状況の変化を踏まえ、安全安心なまちづくりを目指し、流域全体のあらゆる関係者が協働し、水害の軽減を図る施策を推進します。また、道路の冠水対策、道路構造物の長寿命化対策、通学路の安全対策、自転車走行空間の整備など、安全安心で持続可能なまちづくりを推進します。さらに、市営住宅の老朽化対策や多様な居住ニーズに対応する建物などの改修を進め、安全で快適な住環境の整備を推進します。